

安全上の注意
● 取付けの前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取付けをおこなってください。
● ここに示した注意事項は、製品を安全に正しく取り付け、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさや切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすることで生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。
お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。
絵表示の例
記号は行為を禁止する内容を告げるものです。
記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
アースを取り付ける

警告
● 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと
● メタルスズリ、ワイヤスズリ、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルスズリ、ワイヤスズリ、金属板とが電氣的に接触しないよう取り付けること
● レンジフードは、薄板の金属部(壁内ラス網など)と接触しないよう取り付けること
● 交流 100 V 以外では使用しないこと
● 自然排気型のストープを使用するときは、空気の取入口(給気口)により十分給気される配管をすること
● レンジフードの壁への埋め込みはしないこと
● レンジフードの取付けは十分強度のあるところを選んで確実に取付けること
● 別売部品の準備
● 標準取付寸法
● 電源コンセント・ブレーカー

注意
● 取扱いの際は必ず厚手の手袋をすること
● ファンや部品の取付けは確実に取付けること
● レンジフードの取付けは十分強度のあるところを選んで確実に取付けること
● 浴室など湿気の多い場所では絶対に使わないこと
● 周囲温度が40℃以上になるところには取付けられないこと
● 運転中は指や物を絶対に入れないこと
● 電源コンセント・ブレーカー

取付け上のお願
● 下記は「建設工事」に区分され、関連する法令、規定に従って法的有資格者がおこなう必要があります。
● ダクトの不燃処理について
● 調理機器の幅はレンジフードの幅以内のものをご使用ください。
● 屋外壁面の排気出口に取り付けるベントキャップまたはパイプフードの通気抵抗は450mm<sup>2</sup>/h時50Pa以下のものをご使用ください。
● 非常に長いダクトや細いダクト、あるいは極端に屈曲したダクトは排気効果をいちじるしく低下させたり、騒音が大きくなりますので使用しないでください。
● レンジフード取付面の補強部に、取付用ねじが確実に届くことを確認してください。
● 製品は調理機器の真上に取り付けてください。
● レンジフード下部には、湯沸器を絶対に取付けしないでください。
● また、横方向50cm以上離して取付けてください。
● 電源は専用コンセントおよびブレーカーを設けてください。
● 製品仕様を改造してのご使用は絶対におやめください。
● 部屋の中央で料理される場合は油煙が捕集しきれませんので、お台所の全体換気のために他の換気扇と併用していただければ、よりすぐれた換気ができます。
● 建物が密閉されている場合は必ず、約400cm<sup>2</sup>程度の空気取入口を設けてください。
● 寒い地域ではダクトが結露し本体内部に結露水が流れる場合がありますので断熱材を巻くなどの対応をしてください。

取付け前の調査と準備
● レンジフードの壁への埋め込みはしないこと
● レンジフードの取付けは十分強度のあるところを選んで確実に取付けること
● 取付面の強度確認
● 板張りの場合
● コンクリート、タイル壁の場合
● 土壁の場合

別売部品の準備
● 標準取付寸法
● 電源コンセント・ブレーカー

各部のなまえ
● 電源プラグ
● ファン
● スイッチ
● 整流板
● 誘導カートリッジ
● オイルパック
● 運動信号受信部
● LEDランプ

製品寸法図
(単位: mm)
● 角形タイプの場合
● ラウンドタイプの場合
● 大風量タイプ
● 別売ダクトカバー

製品寸法図 (続)
● 別売ダクトカバー使用時寸法
● 別売ダクトカバー使用時寸法

付属品
● 座付ねじ φ 5.1 × 45 (6本)
● フッシュ (2個)
● ソフトテープ (1本)
● 排気口 (1個)

取付けかた
3. 排気用部品の準備
● 上方排気の場合
● 後方排気の場合

6. 電気配線
警告
● 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと
● 交流 100 V 以外では使用しないこと
● 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って法的有資格者が工事をおこなうこと
● アースを確実に取り付けること

1. 付属品の確認
注意
● 取扱いの際は、必ず厚手の手袋をすること
● 取付面の強度確認

4. 本体の取付け
注意
● レンジフードの取付けは十分強度のあるところを選んで確実に取付けること
1 本書裏面のテンプレート参照して、付属品のだるま穴用座付ねじ4本をねじ込みます。
2 座付ねじ(φ5.1×45)2本にフッシュを取り付け、下側のだるま穴位置にねじ込んでしっかりと締め付けます。

7. 試運転
注意
● 運転中は指や物を絶対に入れないこと
● 分電盤のブレーカーを「入」にし、スイッチを操作して運転状態を確認してください

2. 排気方向の決定
警告
● メタルスズリ、ワイヤスズリ、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルスズリ、ワイヤスズリ、金属板とが電氣的に接触しないよう取り付けること
● 本体とダクトは、可燃物との間を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆うこと
● 浴室など湿気の多い場所では絶対に使わないこと
● 周囲温度が40℃以上になるところには取付けられないこと

5. ダクトと排気用部品の接続
注意
● 上方排気の場合
● 後方排気の場合
● 排気口設置面の漏風確認

8. お客様への説明
● 取扱説明書によって機器の取扱いを説明してください。
● 取扱説明書と共に、この取付説明書を必ずお客様へお渡しください。
【製造元】 富士工業株式会社
本社・営業部 〒252-0206 相模原市中央区淵野辺2丁目1-9
TEL 042(768)3754 (営業部)

# 原寸大型紙 (寸法単位は mm)

※表面は取付説明書になっています。よくお読みになり正しく取り付けをおこなってください。

## お願い

この型紙は湿気の影響で2~3mm 誤差が生ずることがあります。寸法をお確かめの上ご使用ください。

